

栃木県立高校
特色選抜入試 対策講座

VOL. 2

面接の達人

1. 面接は何のために行われるのか

- ◆あなたが希望する学校に入ったとき、
そこで学習することについて十分な意欲を持って取り組み、
成果をあげることができるか。
また、校風になじみ、規律を守って、
個性を十分に伸ばすためのねばり強い精神力・体力を持っているかなど、
ペーパーテストでははかることのできない点を、
面接官の目で観察するために行われます。



2. 面接の形式

- ◆個人面接・集団面接の形式で行われます。
受験校の今までの形式を調べておきましょう。

【集団面接】

複数の面接官に対し、受験生も複数人での面接になります。
集団面接は受験生のメンバーによっては不利になってしまう受験生もいます。
もちろん、不利になる理由も克服することを想定している部分もありますが、
個人面接に比べると様々な面で有利不利が目立つ面接だと思います。

<集団面接を実施する高校>

宇都宮東高校

鹿沼南高校

那須高校（集団面接・個人面接、両方実施します）

矢板東高校



【個人面接】

個人面接は、面接官の人数に決まりはありませんが、
受験生は1人で受ける面接のことです。
質問内容も個人向けですし、集団面接ほど性格が影響しません。

※集団・個人、いずれにしても

身だしなみと挨拶は、基本的な重要ポイントになります。

3. 面接を受けるまでの注意

◆一番大切なマナーは頭髪・服装などの身だしなみ

面接で大切なマナーのひとつに「身だしなみ」があります。

「身だしなみ」は、面接官に与える第一印象になるので
実はとても重要なポイントになります。

ここで、勘違いをしてはいけないのが

「身だしなみ＝おしゃれ」とは違います。

身だしなみとは、中学生らしく清潔感のある服装や頭髪という意味です。

◆服装を整えよう

服装により、面接官に与える印象はずいぶん違います。

中学生らしいきちんとした服装で、面接に臨みましょう。

(1) 中学校の制服(標準服)がある場合は、それを正しく着用します。

(2) 服装規定は中学校によって多少の違いはあるでしょうが、
次のことを守りましょう。

①ネクタイ・リボン・ボタン・名札などは規定通り正しく身に付けます。

規定にない装飾品やシールなどはいっさい身に付けてはいけません。

②上衣やズボン・スカートを短くしたり、極端に長くしたりなど自分で手を加えたものは着用してはいけません。

規定に寸法などが決められている場合は、それを正しく守りましょう。

(3) 服装規定を守っているのに、だらしく見えることがあります。

次のことにも注意をはらいましょう。

- ・靴のかかとを踏んではいけません。
- ・ベルトを正しく着けましょう。
- ・ツメをきちんと切りましょう。
- ・頭髪をさっぱりしておきましょう。

◆高校(試験場)に着くまで

- (1)遅刻しないよう、時間に余裕を持って家を出ましょう。
- (2)校門などに高校の先生がおられたら、正しく挨拶しましょう。
- (3)交通ルールを守って、事故を起こさないように注意しましょう。

◆高校(試験場)に着いたら

- (1)掲示・注意書きに従って、指定された場所に集合しましょう。
- (2)出席の受付、受検票の提示などが必要な場合は、きちんとすませましょう。
- (3)集合までに用便をすませ、気分を落ち着かせましょう。

◆控え室で

- (1)友達とふざけたりしないように注意しましょう。
- (2)服装を乱さないようにしましょう。
- (3)むやみにうろろしないように注意しましょう。
- (4)指示に正しく従いましょう。

最も注意をしたいことは、友達との会話です。

特に公立高校の面接試験だと、

友達が同じ控え室内にすることが予想されます。

必要以上に友達と会話をするのはもちろんですが、

面接が終わって戻ってきた受験生に質問内容を聞くような行為は絶対にやってはいけません！

また、トイレに行きたくなった時や体調が悪くなった時は、我慢をせずに控え室にいる係の教師や生徒に言うべきです。

だまって席を立つのは控えましょう。

4. 面接の場面での注意

◆入室

- (1) 名前(受検番号)を呼ばれたら、大きな声で返事をして立ち上がります。
- (2) ドアの前でノックをします。
- (3) 返事があってから、ドアを開けます。
「失礼します」と声を掛けて入室し、ドアを閉じます。
- (4) 入口のところで一礼します。
そして、いすの横(左側)まで歩き、きちんと止まってからもう一度一礼します。

◆着席

- (1) 面接官に「どうぞ」と言われたら、「失礼します」と言って腰を掛けます。
※座る前に番号・氏名を言うように指示されている場合は、
きちんと立ったまま大きな声ではっきりと言いましょう。
- (2) 背すじを伸ばし、深く腰を掛けます。
※手はひざの上に置きます。
足はきちんとそろえるか、軽く開いて力を入れすぎないようにしましょう。
- (3) 視線は、中央にいる面接官の顔に向けます。
- (4) 堅くならず肩の力を抜いて、質問を待ちましょう。

◆応答

- (1) 質問に対しては、はっきりと大きな声で答えます。
- (2) 単語で答えるのではなく、きちんとした文になるように心掛けましょう。

5. 具体的な面接の応答例

質問：「なぜこの学校を選びましたか？」

応答例

- ・〇〇大学へ進学するため、受験指導に力を入れているこの学校で勉強したいと考えていたからです。
- ・私は小学校から〇〇（スポーツや習い事）をやっているので、関東大会や全国大会に出場している〇〇部で練習に励みたいと考えたからです。
- ・将来は自分でお店をお店を開きたいと考えているので、そのために必要な知識を身に付けたり必要な資格を取得したいからです。
- ・高校見学に訪れた際に、先生方の指導がとても熱心で、生徒も非常にまじめに勉強に励む校風だと聞いたからです。
- ・私は将来英語を使って仕事をしたいと考えており、交換留学会など、英語の語学教育に力を入れている貴校で学びたいと思ったからです。

【POINT】

将来就きたい職業や、自分が学びたいこと、
どんなことをしたいかを明確にし、
それらと学校の特徴が合うように応えましょう。

質問：「なぜこの学科を選びましたか？」

応答例

- ・小さいときから機械いじりが好きなので、
機械についてもっと色々な事を知りたいと思ったからです。
- ・ITを活用して皆が暮らしやすい社会にするために、
プログラミングやロボット作りなどの技術を学びたいと思ったからです。
- ・家は昔から農業を営んでいます。
私はその跡を継いで、酪農を試してみたいと考えているからです。
- ・父が土木設計をやっていて、
将来は一緒に仕事をしたいと考えているので、
そのために必要な技術や知識を勉強したいからです。

【POINT】

自分の好きなことや学びたいことと、
その学科で学ぶことが出来ることや身に付けられるものが
一致するように応えましょう。

質問：「クラブ活動(部活動)について」

応答例

- ・中学校から始めたバレーボール部で3年間練習に励み、
最後の大会では県大会でベスト8に入りました。
- ・野球部に所属していましたが、肩を痛めてしまい、皆と同じような
練習はできませんでしたが、3年間部活をやり遂げました。
- ・小学生からバドミントンをやっていて、県大会のシングルスで
個人戦で準優勝し、関東大会に出場したことがあります。
- ・部活には入っていませんでしたが、地域の吹奏楽サークルで
フルートを担当し、市主催のコンクールで演奏しました。

【POINT】

自分が所属していた部活やクラブでの成績、
部活動を通じて得られたものや印象に残っている
エピソードなどを、具体的に話せるようにしておきましょう。

質問：「長所や短所について」

応答例

- ・長所は、一つのことに集中して物事に取り組めることです。
短所は考え事などをしていると周りが見えなくなってしまうことです。
- ・様々な人の意見を聞いてまとめることが出来ることが長所で、
他人の意見に流されやすいことが短所です。
- ・私の良いところはあれこれ悩んだり怖がらずに行動できることです。
悪いところはあまりよく考えずに行動してしまうことです。

【POINT】

長所と短所は表裏一体になっていることが多いです。
短所はわかるけど長所が分からないという人は、
短所を長所に言い換えるようにしてみましょう。

例 「気が短い」 → 「切り替えが早い」

「引っ込み思案」 → 「周りの意見を尊重できる」

「自分に自信が無い」 → 「他人の良いところを沢山見ている」

質問：「最近気になったニュースについて」

応答例

- ・〇〇さんという大学教授が〇〇についての研究成果で
ノーベル物理学賞を受賞したことです。
- ・〇〇という会社で新しい製品が開発され、販売されたことです。
- ・△△市で発生した自然災害で、□□の農家の被害額が××千万ほど
だったことです。

【POINT】

最近気になったニュースは

「どんなことに興味・関心を持っているのか」を

聞きたいので、将来やりたいことや、

高校に入学してから勉強したいことと、

気になったニュースの分野が一致すると、いいアピールになります。

◆退室

(1)面接官に「終わりです」「けっこうです」

などの終わりの言葉を言われたら、

「ありがとうございました」と言っている側の左側に立ちます。

(2)一礼してドアのところまで歩き、

もう一度面接官の方に向けて一礼し、ドアを開けて出ます。

閉める時には、一言「失礼します」と言ってから閉めるのが理想です。

※最後まできちんとした態度を保ちましょう。

◆最後に

(1)校門を出るまで気をゆるめず、

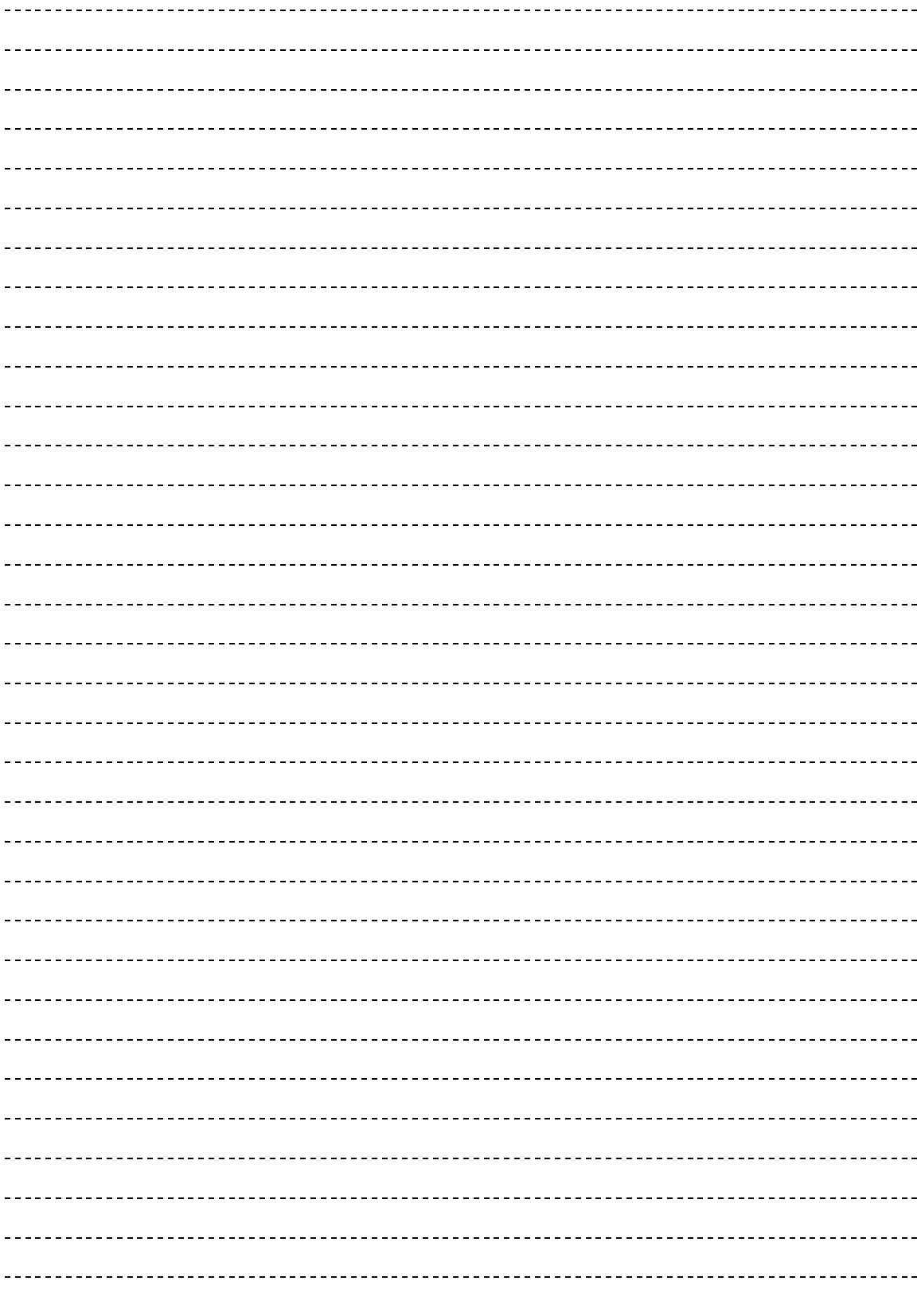
大声でふざけたりしないようにしましょう。

(2)掲示・注意書きなどを見落としていないか、もう一度確認しましょう。

面接は、

1つ1つの行動や発言が見られています。

目立つ行動は控えましょう。



開倫塾教務部